ウェブサイトは閲覧室

渋沢栄一記念財団 情報資源センターのサービス拠点

情報資源センター長 茂原 暢

2020年11月2日

第9回 情報ナビゲーター交流会「テーマ:専門図書館と公共図書館の連携は何故進まないのか?」



本日の内容

- ・情報資源センターについて (事業概要)
- デジタルアーカイブの紹介(主なもの)
 - 1. デジタル版 『渋沢栄一伝記資料』
 - 2. 渋沢社史データベース (略称:SSD)
 - 3. 渋沢栄一関連会社名·団体名変遷図
- ・まとめ



情報資源センター (事業概要)



特徴:

- a. 「図書館・デジタル部門」として蔵書を構築し資料を管理
- b. 閲覧室を持たず、デジタルアーカイブの開発・提供が中心
- c. ビジネス・アーカイブズの振興(アーカイブズ=倫理)

ふたつのモットー:

- 1) ウェブサイトは閲覧室
- 2) 文化資源を作り出す



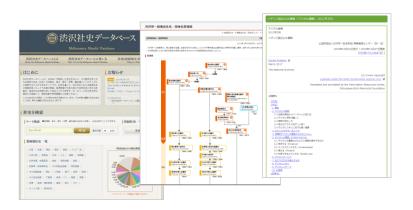
1) 『渋沢栄一伝記資料』デジタル化プロジェクト





3)「実業史錦絵絵引」

2) 社史プロジェクト





4)「渋沢敬三アーカイブ」

『渋沢栄一伝記資料』デジタル化プロジェクト

社史プロジェクト



渋沢栄一伝稿本 第一章・第一頁[大正八一一二年]

青淵先生、氏は渋沢、名は栄一、青淵は其号なり、天保十一年二月十三日武蔵国榛沢郡血洗島に生る。血洗島は関東平野を流る♪利根川流域の一小村にして、いま大里都八基村《オホサト》《ヤツモト》に属す。○下略

○『渋沢栄一伝稿本』ハ大正八年ヨリ同十二年ニカケテ竜門社ニ於テ編纂セルモノニシテ、大正十二年九月ノ震火災ニ資料ノ大部分ヲ焼 失セルタメニ中止トナル。上梓セラレタルハ第六章マデナリ。

各巻リンク | 第1巻 目次【網文】 | 第1巻 (DK010001k) 資料リスト | ▲ページTOP

渋沢栄一伝稿本 第一章・第一四―一五頁 [大正八――二年] (DK010001k-0002)







「実業史錦絵絵引」

「渋沢敬三アーカイブ」



『処世の大道』より

渋沢栄一

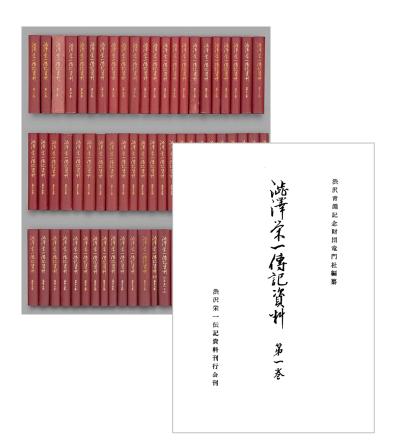
しぶさわ えいいち 天保11 (1840) 年~昭和6 (1931) 年

- •官僚、実業家、社会事業家
- ・約500の企業の育成、約600の社会公 共事業や民間外交にも尽力
- ・著述:『論語と算盤』『青淵百話』 「実験論語処世談」など

1. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』

https://eiichi.shibusawa.or.jp/denkishiryo/digital/main/





『渋沢栄一伝記資料』(1955~1971年刊)

- 編纂:渋沢青淵記念財団竜門社(渋沢財団の前身)
- 全68巻(本編:57巻+索引巻、別巻:10巻)
- ・総計 約48,000ページ

「本編」の特徴:

・年代別/事業別の階層構造(最大7階層)

「別巻」の特徴:

・日記/書簡/講演録/写真など

1. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』

https://eiichi.shibusawa.or.jp/denkishiryo/digital/main/



『渋沢栄一伝記資料』本編より1~57巻をテキスト、画像で公開



全文検索



著作者別資料リスト

目次詳細 https://www.shibusawa.or.jp/eiichi/mokuji.html

『渋沢栄一伝記資料』第4巻 伝記資料検索 > 『渋沢栄一伝記資料』とは > 伝記資料の構成 > 伝記資料の使い方、調べ方 公開日: 2006.03.20 / 最終更新日: 2018.08.17 第4巻 次の巻へ > 「目次詳細(細文)」の各【ページ】をクリックすると、デジタル版『渋沢栄一伝記資料』の本文ページが表示されます。 目 次 第2編 実業界指導並二社会公共事業尽力時代 明治六年 - 四十二年 (一) 第1部 実業・経済 第1章 金融 第1節 銀行 第1款 第一国立銀行 株式会社第一銀行 【p.5-】 目次詳細 (綱文) 第2編 実業界指導並二社会公共事業尽力時代 明治六年 - 四十二年 (一) 第1部 実業・経済 第1章 金融 第1節 銀行 第1款 第一国立銀行 株式会社第一銀行 番号 和曆(西曆) 網 文 【ページ】 明治6年6月 栄一創立総会二出席シ、銀行営業方法、三井・小野両組ヨリ役員撰任ノ件、総監役ヲ設クル事ノ三案ヲ提議シ、且 ツ自ラ草家セル申合規則及ビ同増補ヲ一読シテ衆二詢リ株主ノ賛同ヲ受ク。席ト取締役二推薦セラレシモ尚官職二 (1873年) アルヲ以テ辞シ、翌十二日総監役就任二関スル契約ヲ締結ス。 【p.5-34】 明治6年6月 是月同行、大蔵省ト官金取扱ノ約定ヲ締結シ、爾来其事務ヲ取扱フ。尋イデ内務省・駅逓寮等ノ官金出納事務ニモ (1873年) 任ジ明治九年六月二至ル。 (p.34-41) 明治6年8月1 是ヨリ先、七月同行、資本金ヲ弐百四拾四万八百円二定メ、利益金配当定則、諸役員月給旅費支給定則其他ノ諸規 則ヲ制定ス。七月二十日仮開業免状ヲ下附セラレ即日開業ス。三十一日、本免状ヲ下附セラレ是日株主会議開カ (1873年) ル。栄一護長トナリテ創立総会以来開業以前二取扱ヘル諸般ノ事務其他ヲ報告シ、株主ノ承認ヲ受ク。引統キ開業 式行八レ紙幣頭芳川頭正祝詞ヲ述ベ、栄一亦株主総代トシテ祝詞ヲ朗読ス。 【p.41-52】 明治6年8月2 同行、是日ヨリ壱円・弐円・五円・拾円・弐拾円ノ五種ノ銀行紙幣ヲ発行ス。栄一総監役トシテ之ニ与ル。 B (1873年) 明治6年10月 是日、同行、紙幣頭得能良介二、発行紙幣準備金並二預金準備ノ中三分ノーヲ金・銀・地金・其他古金銀・洋銀等 12日 二交換積立テンコトヲ請ヒ、更二十一月十七日重ネテ明治七年一月二十八日申請スル所アリ、太政官之ヲ許可セ (1873年) ズ。【p.55-57】 明治6年 同行、七月二十日営業開始以來一般業務二於テモ諸般ノ改善ヲ計リ、営業ノ発展ヲ期ス。六年下半季拾壱万余円ノ 純益ヲアグ。【p.57-62】

https://www.shibusawa.or.jp/eiichi/j_list.html 事業一覧

『渋沢栄一伝記資料』 会社名・団体名	等一覧 - 第58巻	「事業別年譜」より-	会社名·団体名等一覧検索		
		> [『渋沢栄─伝記資料』とは >事業―覧		
1.銀行					
		最終更新	日: 2014. 3.25 / 公開日: 2011.11.11		
2.銀行団体 >					
会社名・回体名・事項名 セルごとにパーマリンクを設定しています	綱文年月日	掲載巻リンク	変遷図リンク		
第一国立銀行・第一銀行	1873(明6)年 6月11日~	第04巻【p.5-711】	銀行:第一・勧業・興銀		
	1909(明42)年 6月14日~	第50巻【p.5-263】	銀行:三井 A		
三并銀行	1876(明9)年 6月9日~	第05巻【p.264-266】	銀行:三井 A 銀行:第一・勧業・興銀		
第二十三国立銀行	1876(明9)年	第05巻【p.266-269】	銀行:九州		
第五十九国立銀行	1877(明10)年 5月2日~	第05巻【p.269-283】	銀行:東北 A		
第二十国立銀行(二十銀行)	1877(明10)年 7月11日~	第05巻【p.284-285】	・銀行:第一・勧業・興銀		
	1912(明45)年 6月20日~	第50巻【p.363-366】			
第十九国立銀行	1877(明10)年 10月10日~	第05巻【p.285-290】	銀行:中部東海		
第三十二国立銀行	1878(明11)年 1月[?]~	第05巻【p.290-293】	銀行:三井 A		
第十六国立銀行	1878(明11)年 10月16日~	第05巻【p.313-317】	銀行:中部東海		
第七十七国立銀行(七十七銀行)	1878(明11)年 10月~	第05巻【p.294-313】	銀行:東北 B		
第六十九国立銀行(六十九銀行)	1878(明11)年 12月20日~	第05巻【p.317-325】			
	1917(大6)年 10月7日~	第50巻【p.366-372】	銀行:北陸 A		
	1905(明38)年	第56巻 [p.689-695]			

『渋沢栄一伝記資料』デジタ





「実業史錦絵絵引」

社史プロジェクト

20時代四点人が尺等一配出所は情報資理センター(図・池) 2018年10月24日発行/2018年11月27日要素

イギリス国の公文書数

The National Archive

国建会社会 - 四体名文书国

Shibusawa Shashi Database 渋沢社史データベースとは 渋沢社史データベースの使い方 社史(出版物)を実際に見るには About the Shibusawa Shashi Database How to Use the Shibusawa Shashi Database Where to Find Shashi はじめに お知らせ TORICS 2018年3月23日 ユーザーガイドをPDFでダウンロードできます。 渋沢社史データベースは、渋沢栄一が関係した会社を中心に、その歴史をまとめ た出版物である「社史」の内容を、目次・索引・年表・資料編といったデータか ら検索することができるサイトです。社史を通して、近代日本における経済社会 User Guide is available to download in PDF の発展を担った人々や企業の事績、経済発展が社会の変化や日常生活に与えた影 響を、具体的な出来事に即して知ることができます。データベースをさまざまな 日本語「1.7MB1 / English [2.2MB] 視点から紐解いて、経済活動や研究調査にご活用ください。 ※2020年3月18日現在、1,594冊の社史が収録されています。うち年表の掲載がある社史は 1,167冊、索引の掲載がある社史は316冊です。 ・「渋沢社史データベース」に目次6件、年表11

収録社史一覧

社史を検索



ワード給金 書誌情報・目次・索引・年表・資料編を総合的に検索し、社史を探すことができます。



「渋沢敬三アーカイブ」

2. 渋沢社史データベース (略称:SSD)

https://shashi.shibusawa.or.jp





明治以降、日本で出版された全社史約15,000冊から、 <u>渋沢栄一に関連する会社</u>の社史を中心に1,594冊分の データを収録したデータベース

- ・社史の目次、索引、年表、資料編をデータ化
- ・総データ数:約246万件(2020.11現在)
- ・複数の社史を横断的に検索
- ・レファンレンスデータベースなので「本文」は 入っていないが、企業・産業の歴史だけでなく、 森羅万象に関わる様々な事柄を蓄積

「オリンピック」で検索(目次)



「関東大震災」で検索(年表)



『渋沢栄一伝記資料』

1章 305年88代

デジタル版『渋沢栄一伝記資料』 SERCES 0.000 0 M ME MOSSES

改造製造が哲学研究改善によるに、別名を工事文字を記、別が特代人名乗来望、後述特で学一部名乗で学ートセリ、乗 別・市ス、付実的代一研究大力、各学家と記と的セレロトラリ、次一連的市場合業門、名乗来覧、機会ト市ス、ホール イ、医小力を受けないを主かし、後令集団・記載という事件をよ。

第1番 (DKD000001a) 第1番 (DKD00001a) ホヘ(DK010000a) ト 第40 (J.A.) 本文



[財団HOME | 渋沢栄一TOP | 社史プロジェクト]

渋沢栄一関連会社名・団体名変遷図



> 変遷図TOP > 掲載会社名・団体名リスト > 変遷図の見方

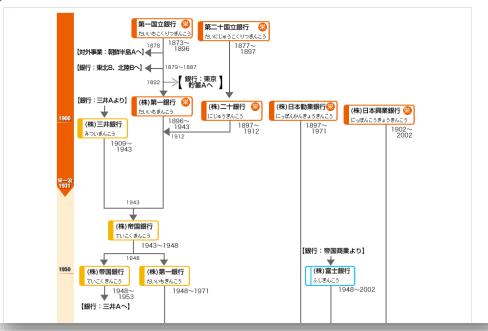
銀行:第一・勧業・興銀〔金融〕

【実業・経済】

2019年3月29日作成

渋沢栄一は近代的銀行制度創設の準備を進め、1873年第一国立銀行を設立しました。栄一はまた1897年には不動産を担保に長期資金を供給する日本勧業銀行を、1902年には動産担保の貸付を行う日本興業銀行の設立に関わりました。

変遷図



社史プロジェクト





渋沢敬三アーカイブ」

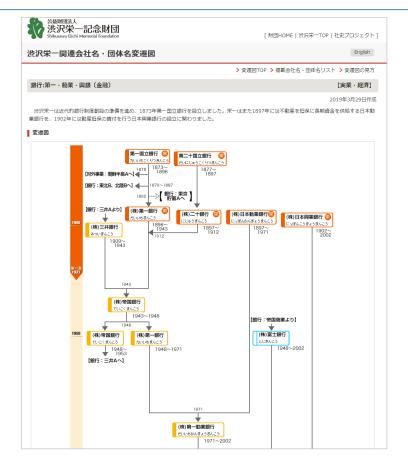


「実業史錦絵絵引」

3. 渋沢栄一関連会社名 • 団体名変遷図

https://eiichi.shibusawa.or.jp/namechangecharts/





渋沢栄一が関わった会社・団体の「名称」変遷を 事業別の系統図にまとめたもの。

- ・ 渋沢社史データベースの収録範囲 (渋沢栄一関連会社) 確定のため調査、作成
- ・その後、社会公共事業(団体)に拡大
- ・変遷図の数:145図

・名称のデータ数 : 1,902

直接関わった会社・団体 : 648

後身会社・団体 : 429

その他 : 825

典拠・関連情報(9項目)

変遷図の見方(凡例)

渋沢栄一関連会社名・団体名変遷図

Enalish

> 変遷図TOP > 掲載会社名・団体名リスト > 変遷図の見方

₩ 第一国立銀行

2019年3月29日作成

会社名・団体名	第一国立銀行 (だいいちこくりつぎんこう)
名称使用年	1873~1896
渋沢栄一の関わり	総監役、頭取

■ 典拠資料

有価証券報告書、法人移行文書等	株式会社みずほ銀行第6期有価証券報告書(平成19年4月1日〜平成20年3月31日)第一部 企業情報 第1 企業の概況 2 沿革
社史・団体史等書名(出版者、出版年)	第一銀行史(第一銀行、1957)
『渋沢栄一伝記資料』掲載箇所	第4巻p-
『主要企業の系譜図』図番号	20.1-4
ウェブサイト	全国銀行協会TOP>銀行図書館>銀行変遷史データベース>第一国立銀行 http://www.opac1.com/bank/detail.php?bcd=2833 (2015/8/25確認) みずほフィナンシャルグループTOPホーム> (みずほ) について>会社概要>沿革 http://www.mizuho-fg.co.jp/company/info/profile.html (2011/08/17確認)

補記:1873年東京に設立、開業。1878年韓国に釜山支店開業。1879年石巻支店、仙台支店開設。1880年秋田支店開設、この年以降韓国内に支 店・出張所を多く開設。1887年金沢支店開設。1892年渋沢栄一等役員7名の出資で東京貯蓄銀行を設立、石巻支店を第七十七国立銀行に、金沢支 店を加州銀行に譲渡。1896年仙台支店を第七十七国立銀行に譲渡、同年秋田支店を県内有力者に譲渡し秋田銀行設立。

■ 掲載されている変遷図

> 銀行:第一・勧業・興銀

変遷図の見方

2019年3月29日版 / 2020年7月30日改訂

「渋沢栄一関連会社名・団体名変遷図」は、渋沢栄一(1840-1931)が関わった会社・団体の名称変遷を図に したものです。栄一が直接関わった会社・団体と、その名称が変遷した会社・団体、更に栄一が関わる以前や合 併した相手の会社・団体等を、それぞれの関係を示す矢印とともに載せています。

『渋沢栄一伝記資料』本編に収録された渋沢栄一の事績は、青年期と身辺の事柄を除き「実業・経済」と「社 会公共事業 | に分けられています。この変遷図では「実業・経済 | に掲載された事業のうち約85%について変遷 を調査し、121図を掲載しました。一方「社会公共事業」については、渋沢栄一が深く関わったものを中心に全 体の約15%を抽出し、変遷を調査して24図を掲載してあります。渋沢栄一が関わった事業の全体像は「事業一 覧」を参照ください。

1. 変遷図に掲載した会社・団体と『渋沢栄一伝記資料』について

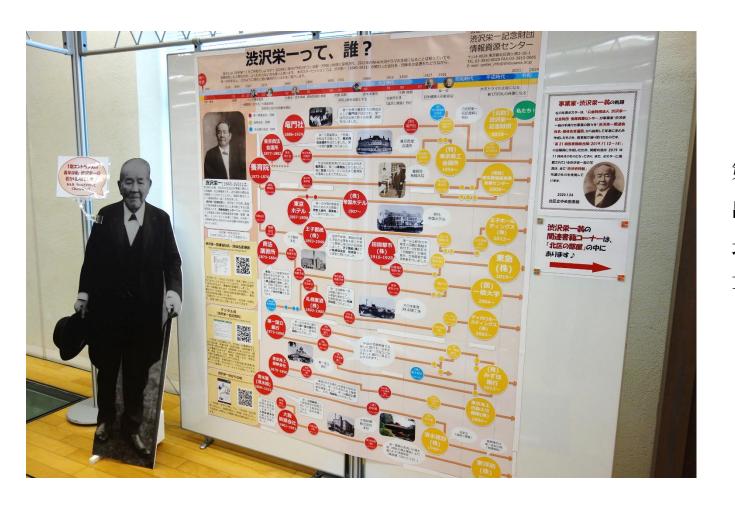
渋沢栄一が直接関わった会社・団体は『渋沢栄一伝記資料』本編の記述から抽出しました。各変遷図の名称 は、『伝記資料』第58巻の「事業別年譜」に記載された「銀行」「陸運」「神社」「実業教育」などの事業名を もとに名付けました。変遷図の目次項目と掲載順は、『伝記資料』の目次を参考にしています。『伝記資料』の 目次構成はデジタル版『渋沢栄一伝記資料』の「各巻リンク」を参照ください。

なお、「事業別年譜」には栄一の関わった会社・団体が事業ごとにまとめられていますが、関わりが薄かった り資料が少なかったりする会社・団体は「事業別年譜」に載らず、日次にのみ出現する場合があります。そこで この変遷図のトップページでは、変遷図ごとに『伝記資料』の目次に現れた会社名・団体名をまとめて掲載しま。

2. 記載データの内容

- 変遷図掲載の各データは下記「典拠資料」から採録しました。
- 変遷図は『渋沢栄一伝記資料』の「実業・経済」と「社会公共事業」の区分に従って作成しました。変遷図 および典拠資料のヘッダーには、「変遷図名」、〔『伝記資料』目次項目〕、【実業・経済】または【社会 公共事業】の区別を掲載しました。
- 変遷図には会社・団体ごとに、「会社名・団体名」「会社名・団体名よみ」「名称使用年」(西暦)および その変遷を記載しました。
- 「会社名・団体名」は、下記典拠資料に現れた名称を、原則として新字体で表記しました。一度解散して再 度設立されたものは、同名の組織であっても別組織として記載しました。法人格の略号は「法人格:略号」
- 「会社名・団体名よみ」は推定により便宜的につけたものなので、正式なものとは異なる場合があります。 「日本」のよみは、「にほん」と確認できるもの以外は「にっぽん」としました。なお法人格の部分のよみ は省略しました。
- 「名称使用年」は、設立申請・認可・登記・設立総会・営業開始・営業譲渡・合併・解散などの年を典拠資 料から採録したので、いわゆる創業年、廃業年等とは一致しない場合があります。年号は西暦で表記しまし





第21回図書館総合展 出展ポスターを東京 北区立中央図書館で 再展示中

(2021年末まで)

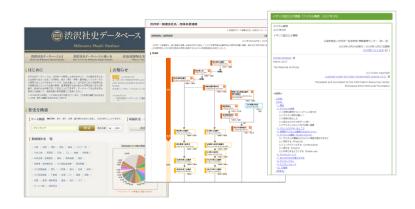




「実業史錦絵絵引」

まとめ「ウェブサイトは閲覧室:渋沢栄一記念財団 情報資源センターのサービス拠点」











Shibusawa Eiichi 波沢栄一デジタルアーカイブ



写真: 渋沢史料館所蔵

https://www.shibusawa.or.jp/eiichi/

見つけよう、「渋沢栄一」。







Shibusawa Eiichi 波沢栄一デジタルアーカイブ

渋沢栄一記念財団がインターネットで公開するデジタルアーカイブ



	検す



https://www.shibusawa.or.jp/eiichi/